

夢と誇り

未来に躍動する世界都市

皆様、新年明けましておめでとうございます。

昨年4月の高松市長選挙では、皆様のご支援により、五選を果たすことができました。厚く御礼を申し上げます。そしてはや8ヶ月余りが経ち、令和6年の新しい年を迎えるました。

今年の高松は記念イベント等が盛りだくさんです。

まず、瀬戸内海国立公園が日本で最初の国立公園の1つとして指定されてから3月で90周年を迎えます。また、高松市と水戸市が親善都市提携を結んで50周年になります。さらにサンポートホール高松ができる20周年、動物愛護センターしづらの森が開設されて5周年を迎えます。夏にはパリでオリンピックが開かれますし、9月には、屋島で2024ジャパンパラ陸上競技大会が開催され、賑やかな年となることでしょう。

今年の干支は甲辰。動物に喩えると12支では唯一架空の「龍」になります。「龍の水を得る如し」との諺に倣い、あらゆることで飛躍の年になることを祈っています。

4月から新しい第7次高松市総合計画が始まります。コロナ禍が終息した後も国内の経済社会情勢は完全には戻りきっておらず、極めて厳しい国際情勢の中、内外の諸情勢の先行きは全く見通せない状況です。物価高騰や労働力、人材不足に対応する必要があり、いわゆる2024年問題と言われる働き方改革を進めなくてはなりません。

また、シティプロモーションを推進するとともに、こどもまんなか社会に応じた施策をさらに進め、子ども子育て環境の充実が必要です。そして、あらゆる世代を通じて、多くの市民がWell-Being(良好)な生活を送れるような「お互い様」の精神が行き届いた高松型の地域共生社会を構築していく必要があります。

目指すべき都市像は、「人が集い 未来に躍動する 世界都市・高松」です。

計画の初年度、好スタートを切りたいと願っています。

本年もよろしくお願いします。

高松市長 大西ひでと



大西ひでと
後援会会報

vol.18
2024年1月

夢と誇り 大西ひでと後援会会報 vol.18 令和6年1月1日発行



大西ひでと後援会会長
平田 喜一郎
明けましておめでとうございます。
これからましては、日頃の
大西市長への御支援、心より御礼申し上げます。

新たな気持ちで支えましょう
大西ひでと後援会事務所
〒760-0062 高松市塩上町10-5 池商はせ川ビル1階
TEL.087-899-7625 FAX.087-899-7624
大西ひでと後援会
<http://www.oi-hideto.com/>

また、この結果は、大西市長に対する評価が高い証であると存じております。
改めて、会員の皆様方に厚く感謝申し上げる次第です。
新たな任期も始まっていますが、後援会にいたしましては、これからも大西市長を支援していくことを存じておりますので、会員皆様方のなお一層の御支援、御協力をお願い申します。

やデジタル社会への対応など、大きな変革の時に、これまでの実績を基に、存分に実力を発揮していただけるものと期待しております。
新たな任期も始まっていますが、後援会にいたしましては、これからも大西市長を支援していくことを存じておりますので、会員皆様方のなお一層の御支援、御協力をお願い申します。

大西ひでとの 主な活動報告 2023

都市景観大賞授賞式



6/15

国土交通省で催された都市景観大賞(国土交通大臣賞)の授賞式に出席しました。この賞は、景観に優れた地区・活動を表彰するもので、今年度の大賞に高松市屋島地区が選ばれました。受賞を糧として、引き続き本市のシンボルとも言える屋島のさらなる活性化に取り組んでまいります。

第56回さぬき高松まつり オープニングセレモニー など



8/12

さぬき高松まつりオープニングセレモニーで開会のご挨拶を行い、「正調一合まい」の輪踊りに参加しました。12日から14日までの3日間、歌やお笑いライブなどのイベントや短時間に規模を縮小しながらも5年ぶりに開催となった花火大会、恒例の総踊りが行われ、多数の参加者や見物客でにぎわいました。

G7香川・高松都市大臣会合 7/7-9



日本で初開催となるG7香川・高松都市大臣会合では、世界都市・高松を国内外で大きくアピールし、存在感を高められたと思っています。今後も、世界から選ばれる都市を目指し、国内外からの観光誘客やMICEの誘致など、積極的なシティプロモーションを推進してまいります。

セント・ピーターズバーグ市への 公式訪問 10/4-10



1961年(昭和36年)に姉妹都市提携を締結したフロリダ州セント・ピーターズバーグ市を訪問し、提携60周年を共に祝うとともに、高松市牟礼地区と地域間交流を行っているジョージア州エルバートン市も訪問し、両地域とのさらなる友好親善の促進を図る契機とすることことができました。



第28回高松秋のまつり・ 仏生山大名行列

10/15

本市の秋を代表するお祭り「仏生山大名行列」に参加しました。殿役として5年ぶりに馬にまたがり、爽やかな秋空の下、お姫様役のうどん県副知事の木内晶子さん、高松ゆめ大使の嶋津菜摘さんらとともに、古い町並みを残す「仏生山お成り街道」を、仏生山公園まで練り歩きました。

大西ひでと後援会事務所



〒760-0062 高松市塩上町10-5 池商はせ川ビル1階

TEL.087-899-7625 FAX.087-899-7624

大西ひでと後援会
<http://www.oi-hideto.com/>

1月20日
後援会会報“夢と誇り”第17号を発行
全会員に会費納入依頼と併せ送付いたしました。

2月4日
選挙事務所を東ハゼ町に開設
来賓や多くの役員出席のもと、事務所開き式を開催しました。

2月12日～4月15日
市長選挙に向けて選挙対策本部会を設置
毎週土曜日に事務所において本部会を開催し、選挙活動方針について検討を重ねました。

3月1日・15日・4月12日
臨時役員会を開催
市長選挙に向けて、後援会の力を結集していくため、3回にわたり臨時役員会を開催しました。

3月12日
市政報告会を開催
4期16年の実績報告と「マニフェスト2023」の発表と市民代表との意見交換を行いました。

2023 後援会活動報告

4月16日 出陣式を開催

丸亀町三町ドームで、多くの支援者が集まる中、出陣式を開催しました。

4月18日 総決起大会を開催

レクザムホールで、市議会議員候補者とともに選挙戦での必勝を期して、総決起大会を開催しました。

4月23日 当選報告会

事務所に集まった支援者と当選を祝いました。

7月2日 総会および懇親会を開催

令和5年度通常総会に続き、懇親会では大西市長と会員が直接会話しながら、当選の喜びを分かち合いました。

選挙を勝ち抜き5期目へ

事務所開き

2/4



高松市東ハゼ町の選挙事務所開きには、大西市長が目指すまちづくりに賛同する多くの支援者が駆け付けました。厳かに神事を執り行つた後、参加者全員で必勝を祈願しました。

遊説
～商店街パレード

4/16-22



出陣式

4/16



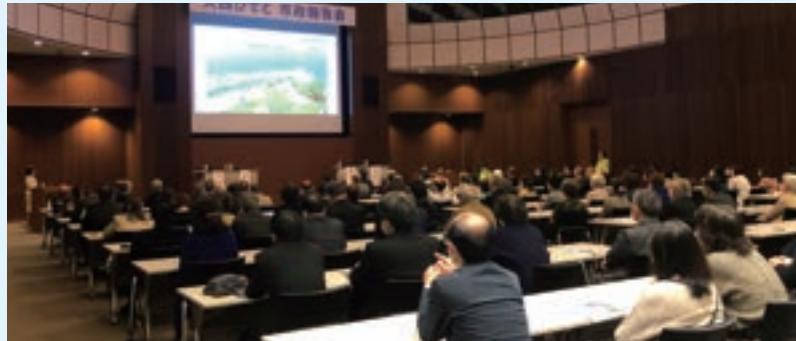
高松市長選挙の告示日である4月16日、石清尾八幡宮で必勝を祈願。立候補の届出の後、丸亀町三町ドームで出陣式に臨みました。県選出の国會議員に激励されてマイクの前に立った大西市長は、大勢の聴衆を前に「高松市のさらなる発展に向け、市政のかじ取り役の重責を担っていきたい」と支持を訴えました。



4月16日に選挙事務所で第一声を上げ、選挙期間中には市内全域を巡回。また、投票前日の4月22日には、兵庫町広場から丸亀町三町ドーム、丸亀町商店街、南新町、田町、瓦町、ライオン通り、片原町を経て丸亀町三町ドームまで戻つて来る商店街パレードを行い、商店街を歩きながらお買い物中の皆さまと直接ふれあい、お話を聞き、支持を訴えました。



「大西ひでと市政報告会」



とき／2023年3月12日
ところ／かがわ国際会議場

これまでの実績報告や「マニフェスト2023」の発表などをテーマに「市政報告会」を実施しました。パネルディスカッションでは、高松大学の佃昌道学長をコーディネーターに、(株)EBiSUの西村周子取締役、(株)ゴーフィールドの森田桂治会長、大西市長がまちづくりについて意見を交換しました。最後に、間近に迫った高松市長選挙を前に、5期目に向けた意気込みを盛り込んだ「マニフェスト2023」を発表しました。

4月16日に告示された高松市長選挙で大西市長が、8年ぶり2度目の選挙戦を戦い抜いて5選を果たしました。

すでに5期目の4年間を見据えて掲げた「マニフェスト2023」に基づき、「夢と誇りが持てる世界都市・高松」づくりの実現に向けて市政に力を注ぎ続けています。



総決起大会

4/18

多くの支持者が集まる中、高松市玉藻町のレクザムホール(香川県県民ホール)で総決起大会を開催しました。当日は、高松市長選と同じく4月23日に投開票される高松市議会議員選挙の候補者の方々も会場に駆けつけ、大西市長とグータッチをかわし、健闘を誓い合いました。



当選報告会

4/23

当選を確実とした大西市長が選挙事務所に姿を見せると、たくさんの支持者が集まった会場は大きな拍手に包まれ喜びに沸き返りました。支援者とともに万歳三唱で5選を祝った後、あいさつに立った大西市長は、「今後も市民の声を反映した施策を着実に実現していきたい」と決意を新たにしました。



第7次高松市総合計画

目指すべき都市像

人がつどい 未来に躍動する 世界都市・高松

まちづくりの基本方針

選ばれるまちづくり

持続可能なまちづくり

協働によるまちづくり

まちづくりの目標

① 誰もが自分らしく 健やかに 暮らせるまち

② 人が育ち、多様な 生き方が 尊重されるまち

③ 魅力ある資源を いかし、都市の活力を 創造するまち

④ 安全・安心に 暮らせるまち

⑤ 都市機能と自然が 調和し、快適さと利便 性を兼ね備えたまち

⑥ さまざまな主体が つながり、ともに力を 発揮できるまち